



Office IME 2010 を使う

Microsoft Office IME 2010 とは

- 日本語入力を支援するためのソフトウェア
- IME とはInput Method Editorの略
- ジャストシステムのATOK(エイトック)もIME
- これまでは、Officeのバージョンに対応していた
 - Office 2000 — IME 2000
 - Office XP(2002) — IME 2002
 - Office 2003 — IME 2003
 - Office 2007 — IME 2007(変換率が悪かった)
- IME 2010は、Office XP以降で利用可能になった
- サポートされるOS(オペレーティングシステム)
 - Windows 7、Vista、XP SP3、Server 2008、Server 2003

Microsoft Office IME 2010の特徴

- パフォーマンスの向上
 - Office 2007 Service Pack 2 と比較すると、文字変換速度が 2 倍以上に高速化
- 変換精度の向上
 - 学習機能の強化
- 拡張性の強化
 - 最新辞書をMicrosoft Updateで更新可能
 - 標準辞書
 - 最新語辞書
 - XMLベースのオープン拡張辞書
 - 入力中の文字列を使ったインターネット検索

Microsoft Office IME 2010 のホームページ

<http://www.microsoft.com/japan/office/2010/ime/default.aspx>

The screenshot shows the Microsoft Office IME 2010 homepage. The browser address bar displays the URL: <http://www.microsoft.com/japan/office/2010/ime/default.aspx>. The page features the Microsoft Office logo at the top left and a navigation menu with links for Home, Office 2010, Office Web Apps, Office Mobile, Support, Training, Resources, and a link to see all products. The main heading is "Microsoft Office IME 2010". Below this, there is a brief description of the software and a "法人向け Office 2010 情報はここから" (Corporate Office 2010 information is here) link. A central section titled "Office IME 2010 の特長" (Features of Office IME 2010) lists three key improvements: performance, conversion accuracy, and expansion. To the right, there are several buttons for downloading, opening the dictionary, and checking for updates. At the bottom, there is a "Office IME 2010 ダウンロード" button and a note about the license. The page also includes a sidebar with a "辞書データ更新方法" (Dictionary data update method) section and a "質問や意見交換" (Questions and exchange of opinions) section with a link to the IME forum. A promotional banner for Office 2010 is visible at the bottom right.

日本 変更する | すべての Microsoft サポート

Microsoft Office

マイクログラフソフト サイトの検索

ホーム Office 2010 Office Web Apps Office Mobile 評価表 トレーニング リソース よく寄せられる質問

Microsoft Office IME 2010

法人向け Office 2010 情報はここから

Office IME 2010 は、Microsoft Office 2010 に含まれます。日本語文字入力を実現するためのソフトウェアです。Office IME 2010 により、快適に、そして高速に文字変換を行うことができ、日本語入力の効率が向上します。また、Office IME 2010 は、Microsoft Office の正規ライセンス (Office XP、Office 2003、Office 2007、Office 2010) をご利用の方であれば、無料でダウンロードしてお使いいただくことができます。

*[クイック実行]によりダウンロードされた Microsoft Office Home and Business 2010 には、Office IME 2010 は含まれません。

Office IME 2010 の特長

パフォーマンスの向上

Office IME 2010 は、文字変換に関するパフォーマンスが大きく向上しています。たとえば、Microsoft Office 2007 Service Pack 2 と比較すると、文字変換速度が 2 倍以上に高速化されており、ストレスを感じることなく、日々の日本語入力が行えます。

変換精度の向上

Office IME 2010 は、文字の変換精度が大きく向上しました。また、直前に入力した文字が変換候補の 1 番目に出るなど、学習機能が大きく強化されています。

拡張性の強化

最新の辞書を、Microsoft Update を通じて配布します。これにより、常に最新の辞書をお使いいただくことができ、さらに使いやすくなります。また、XML ベースのオープン拡張辞書を、自由に作成して配布することもできます。また、入力中の文字列を使って、インターネット検索を行うこともできます。

Office IME 2010 が含まれる製品

Office 2010 統合製品 および 単体製品に含まれます。ただし、「クイック実行」によりダウンロードされた Office Home and Business 2010 (評価版やベータ版など) には、Office IME 2010 は含まれません。

Office IME 2010 ダウンロード

Office の正規ライセンスをご利用の方であれば、無料でダウンロードいただけます。

対象となる Office 製品

完了

Microsoft Office IME 2010ダウンロード

Silverlightをインストールするには、ここをクリックします

Japan 変更 | すべてのMicrosoftのサイト

Microsoft

マイクロソフト サイトの検索

bing Web

ダウンロードセンター

ダウンロード センター ホーム

検索: すべてのダウンロード

Microsoft U.S. ダウンロード センターも検索する [高度な検索](#)

Microsoft Office IME 2010

簡単な説明

Office IME 2010 (以下 IME 2010) は、Microsoft Officeの正規ライセンス(Office XP, Office 2003, Office 2007, Office 2010)をご利用の方であれば無料でダウンロードいただくことができます。

このページの内容

↓ [このページの内容](#) ↓ [概要](#)

↓ [必要システム](#) ↓ [注意事項](#)

↓ [関連リソース](#) ↓ [他の人のダウンロード情報を見る](#)

ダウンロード

このページの内容

ファイル名 :	IME2010_ja-jp.exe
バージョン :	14
公開された日付 :	2010/06/10
言語 :	日本語
ダウンロード サイズ :	78.0 MB
推定ダウンロード時間 :	ダイヤルアップ (56K) 3 時間 11 分
言語の変更 :	日本語 変更

概要

IME 2010はMicrosoft Office 2010 に標準装備された日本語入力システムです。Office IMEは、これまでではOffice製品に同梱する方法のみで提供していましたが、以前のバージョンのMicrosoft Officeをお使いのお客様に、より快適に文字入力をしていただくために、IME 2010の単独提供を開始します。対象となるオフィス製品をお持ちのお客様のみ、IME 2010をダウンロードいただくことができます。IME 2010の機能詳細につきましては [Office IME 2010](#) のページを参照してください。

[↑ ページトップへ](#)

必要システム

- サポートされているオペレーティング システム : Windows 7; Windows Server 2003 R2 (32-Bit x86); Windows Server 2003 R2 x64 editions; Windows Server 2003 Service Pack 2; Windows Server 2008 R2; Windows Server 2008 Service Pack 2;

製品グループ

- Windows
- Office
- Servers
- Business Solutions
- Developer Tools
- Windows Live
- MSN
- Games & Xbox
- Windows Mobile
- すべての製品

ダウンロード カテゴリ

- ゲーム
- DirectX
- インターネット
- Windows (セキュリティ情報とアップデート)
- Windows Media
- ドライバ
- アプリケーション (オフィス用と家庭用)
- モバイル デバイス
- Macintosh & その他のプラットフォーム
- システム管理ツール
- 開発リソース

ダウンロード リソース

- ダウンロード センター FAQ
- 関連サイト

Microsoft アップデート サービス

- アップデート サービス

新着ダウンロード ニュース

- ニュースの申し込み

各言語のダウンロード

- 国および地域

ダウンロード画面

The screenshot shows the Microsoft Download Center page for Office IME 2010. The page is in Japanese and features a search bar at the top with the text "ダウンロードセンターを検索" and a Bing search button. Below the search bar, there are two main sections: "ダウンロードが開始されました" (Download has started) and "おすすめダウンロード" (Recommended downloads). The "ダウンロードが開始されました" section includes a heading "Microsoft Office IME 2010" and a sub-heading "30秒たってもダウンロードが開始されない場合は、次のリンクをクリックしてください。ダウンロードを開始する". Below this, there are two promotional banners: "新着ダウンロードニュース" (New Download News) and "製品情報まとめてお届け!" (Product information delivered all at once!). The "おすすめダウンロード" section features a heading "おすすめダウンロード" and two items: "Windows Internet Explorer 8 今すぐダウンロード (無料)" (Windows Internet Explorer 8 Download Now (Free)) and "アクセスの多いサイト" (Popular Sites), which includes links to "Windows Live ムービーメーカー" (Windows Live Movie Maker), "Microsoft DirectX", and "新着ダウンロードニュース". At the bottom of the page, there is a "注意事項" (Important Information) section and a "関連リソース" (Related Resources) section. The "注意事項" section states that Office IME 2010 is a standard Japanese input system for Microsoft Office 2010. The "関連リソース" section lists several links, including "Office Online の Office IME 2010", "中国語(簡体字)の Office IME 2010 ダウンロードページ" (Chinese Simplified Office IME 2010 Download Page), "中国語(繁体字)の Office IME 2010 ダウンロードページ" (Chinese Traditional Office IME 2010 Download Page), and "韓国語の Office IME 2010 ダウンロードページ" (Korean Office IME 2010 Download Page). Below this, there is a "他の人のダウンロード情報を見る" (View download information from other people) section with links to "Word/Excel/PowerPointファイル形式用 Microsoft Office 互換機能パック" (Microsoft Office Compatibility Pack for Word, Excel, and PowerPoint File Formats), "Office 更新プログラム: 郵便番号辞書 (2010年5月版)" (Office Update Program: Postal Code Dictionary (May 2010)), "Microsoft Office IME 2007 最新語辞書更新 2010年8月版" (Microsoft Office IME 2007 Latest Dictionary Update August 2010), "Office 2003 Service Pack 3 (SP3)", and "2007 Microsoft Office スイート Service Pack 2 (SP2)".

Microsoft® Download Center

製品グループ▼ ダウンロード カテゴリ▼ ヘルプ▼

ダウンロードセンターを検索

ダウンロードが開始されました

Microsoft Office IME 2010

30秒たってもダウンロードが開始されない場合は、次のリンクをクリックしてください。ダウンロードを開始する

おすすめダウンロード

Windows Internet Explorer 8 今すぐダウンロード (無料)

Internet Explorer がより速く、便利に、安全に! ストレスフリーのインターネットを体験してください。

アクセスの多いサイト

- Windows Live ムービーメーカー
- Microsoft DirectX
- 新着ダウンロードニュース

新着ダウンロードニュース

隔週で最新情報をお届けします

お申し込みページへ▶

製品情報まとめてお届け!

ご購読お申込み▶

注意事項

IME 2010はMicrosoft Office 2010に標準装備された日本語入力システムです。Office IMEは、これまでではOffice製品に同梱する方法のみで提供しておりましたが、以前のバージョンのMicrosoft Officeをお使いのお客様に、より快適に文字入力をしていただくために、IME 2010の単独提供を開始します。対象となるオフィス製品をお持ちのお客様のみ、IME 2010をダウンロードいただくことができます。IME 2010の機能詳細につきましては、Office IME 2010のページを参照してください。

関連リソース

- Office Online の Office IME 2010
- 中国語(簡体字)の Office IME 2010 ダウンロードページ
- 中国語(繁体字)の Office IME 2010 ダウンロードページ
- 韓国語の Office IME 2010 ダウンロードページ

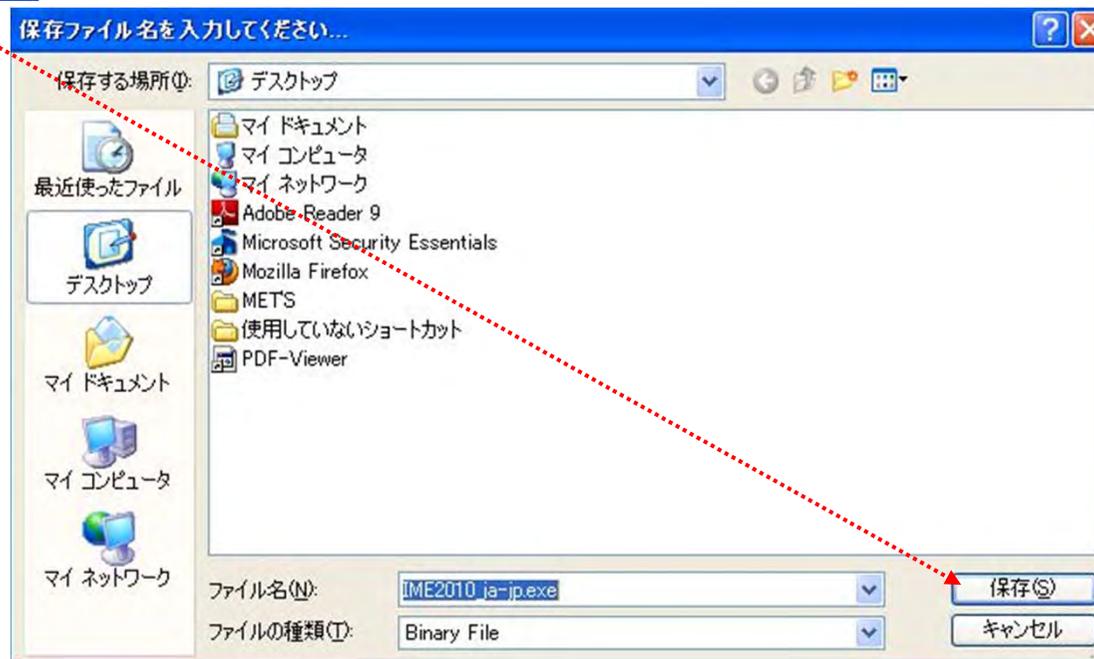
他の人のダウンロード情報を見る

- Word/Excel/PowerPointファイル形式用 Microsoft Office 互換機能パック
- Office 更新プログラム: 郵便番号辞書 (2010年5月版)
- Microsoft Office IME 2007 最新語辞書更新 2010年8月版
- Office 2003 Service Pack 3 (SP3)
- 2007 Microsoft Office スイート Service Pack 2 (SP2)

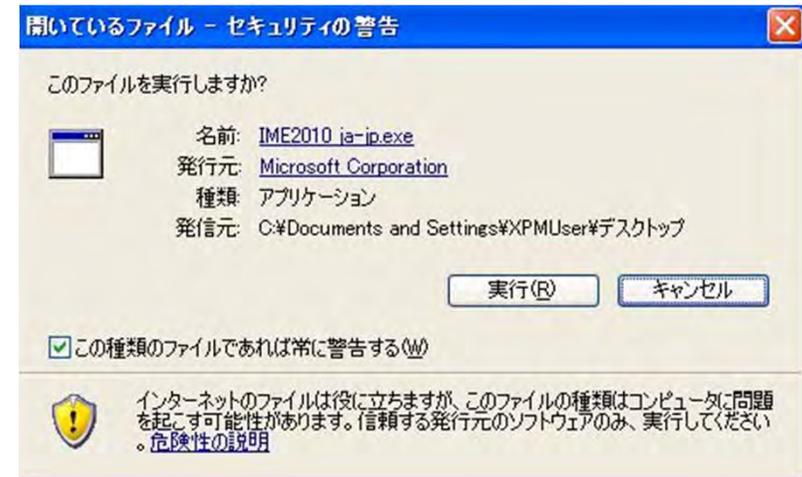
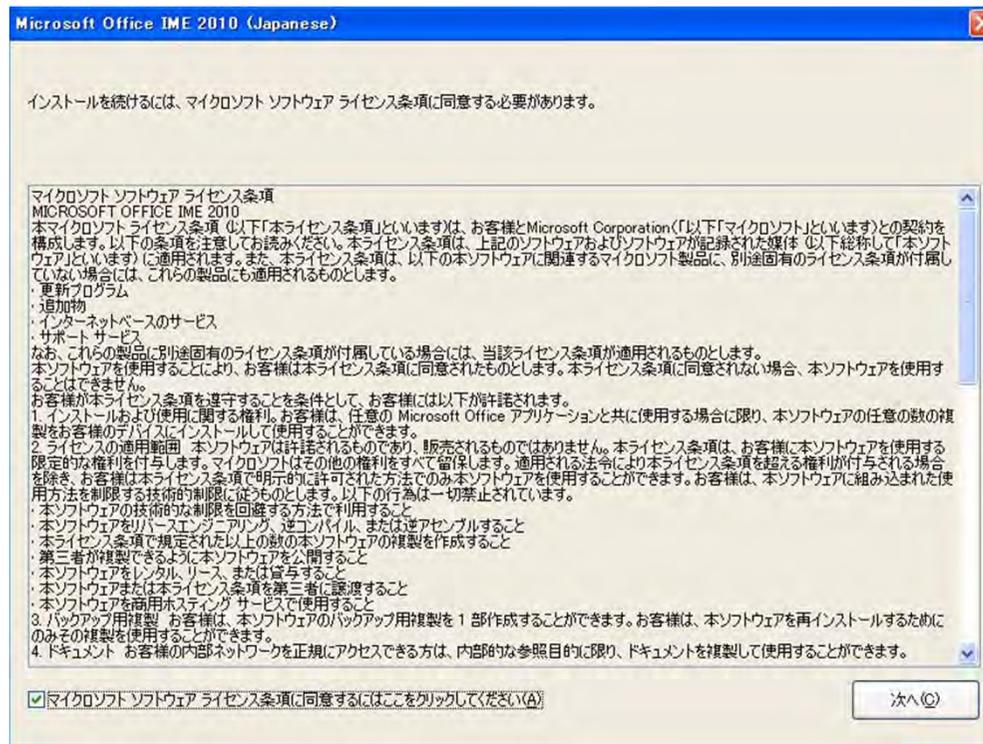
ダウンロードファイルの保存



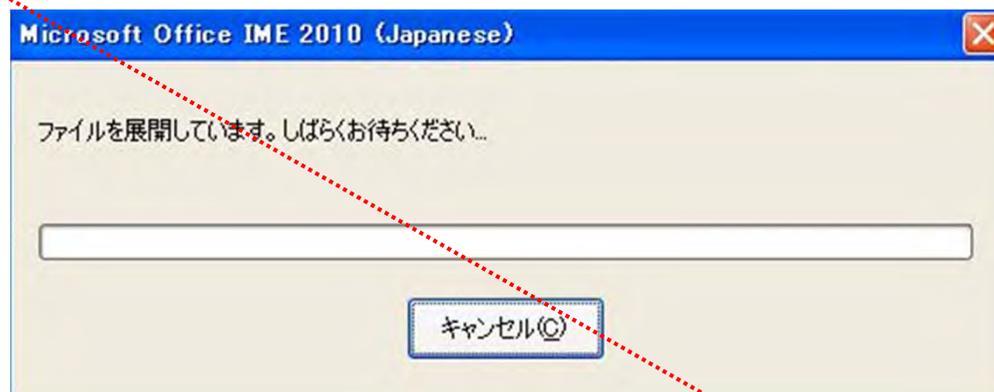
ファイル名 : IME2010_ja-jp.exe
バージョン : 14
公開された日付 : 2010/06/10
言語 : 日本語
ダウンロード サイズ : 78.0 MB



インストールの流れ(1)



インストールの流れ(2)



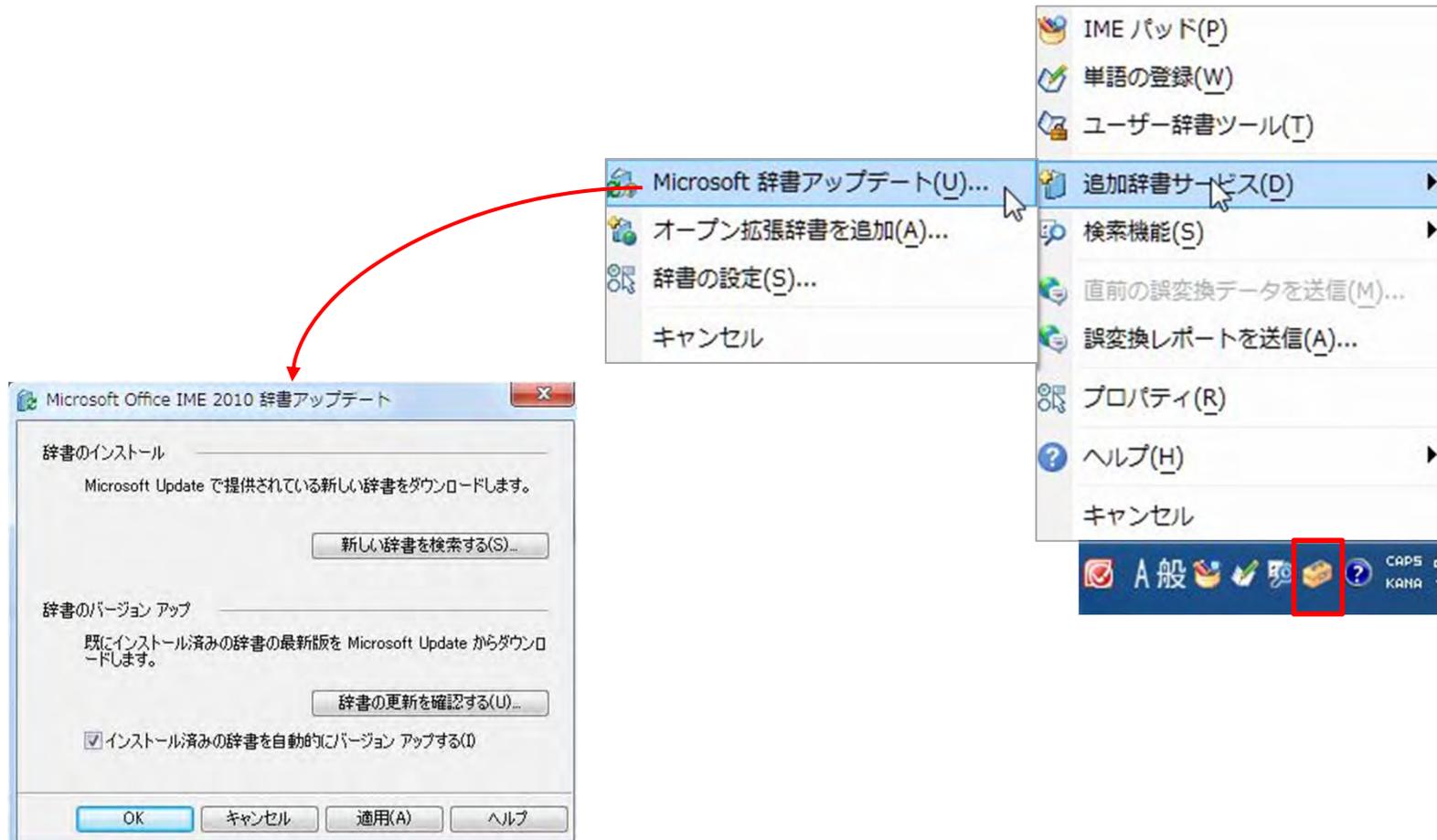
アンインストールの手順

- 1. [スタート] ボタンをクリックし、 [コントロール パネル] をクリックします。
- 2. [プログラムと機能] をダブルクリックします。(Windows XP, Windows 2003 server では [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。)
- 3. 現在インストールされているプログラムの一覧の [Microsoft Office IME 2010] をクリックし、[アンインストール] (Windows XP, Windows 2003 serverの場合は[削除]) をクリックします。ダイアログ ボックスが表示されたら、画面に表示される指示に従ってプログラムを削除します。

制限事項

1. Office 2010 32bit 日本語版がインストールされている環境には、本リリースと同一の IME 2010 が既にインストールされていますので、このセットアッププログラムは IME 2010 をインストールせずに終了します。日本語版以外のOffice 2010 32bit 版がインストールされている環境では IME 2010 日本語版は同梱されていませんので、このセットアッププログラムで IME 2010 をインストールすることができます。
2. 日本語版に限らず、すべての言語の Office 2010 64bit版がインストールされている環境では、本リリースをインストールすることはできません。Office 2010 64bit日本語版には IME 2010 が同梱されていますのでそちらをお使いください。
3. IME 2010 の機能であるOutlook 連絡先辞書、Outlook グローバルアドレス辞書は Office Outlook 2010 がインストールされていない環境ではお使いになれません。

Office IME 2010 標準辞書を最新の辞書データに更新するには



詳細は、 <http://support.microsoft.com/kb/978479/>

オープン拡張辞書とは

- Office IME 2010用の追加辞書を作成、共有する機能
- 辞書ファイルは、Web ページや、共有フォルダーに置いたり、メールに添付するなど、シーンに応じてさまざまな方法で共有や配布可能
- オープン拡張辞書を作成するテンプレート・説明書は、
 - <http://www.microsoft.com/japan/office/2010/tips/034.msp>
 - <http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=f138dc-d4-edb3-4319-bb69-82784e3ea52f&DisplayLang=ja>
- オープン拡張辞書作成用 Excel テンプレートをダウンロード後Setupを行ってから作成する

インターネット検索

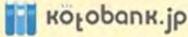
- 入力中の文字列を使ってインターネット検索を開始する機能
- 検索プロバイダー(定義ファイル)を事前に登録必要

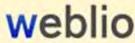
検索プロバイダー定義ファイルの使用条件 (Word 29.0 KB)

インターネット検索

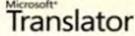
 **Bing ベータ**
マイクロソフトの検索エンジン Bing ベータでの検索を行います。

辞書検索

 **辞書検索 (コトバンク)**
コトバンクの用語解説を検索することができます。

 **Weblio 辞書**
Weblio は、複数の辞書や用語集を一度に検索し、一度に表示する、統合型オンライン辞書サービスです。

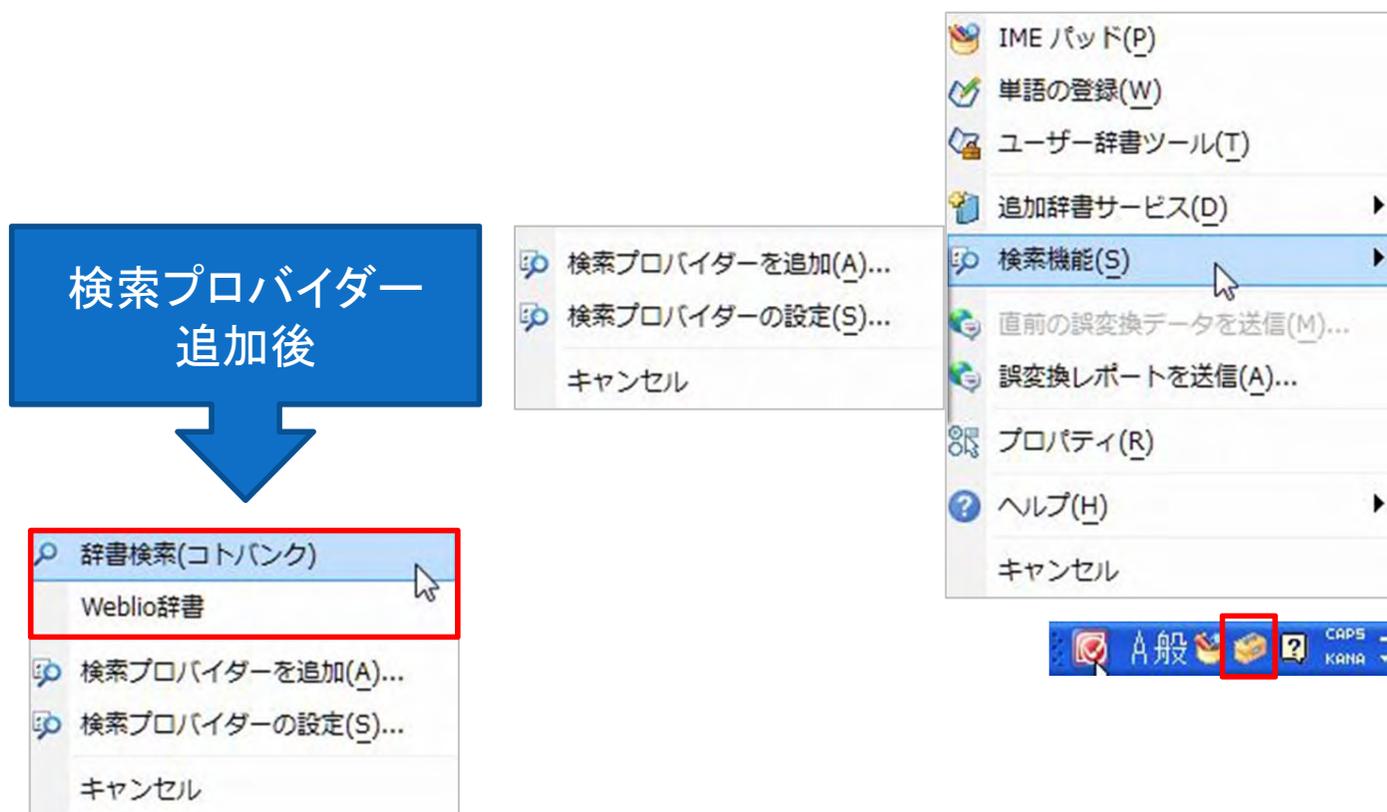
機械翻訳

 **Microsoft Translator**
英語 | 韓国語 | 簡体字中国語 | 繁体字中国語に翻訳
Microsoft Translator を使用して、入力中の文字列に対応する言語に翻訳します。

他のユーザーが作成した検索機能を使う

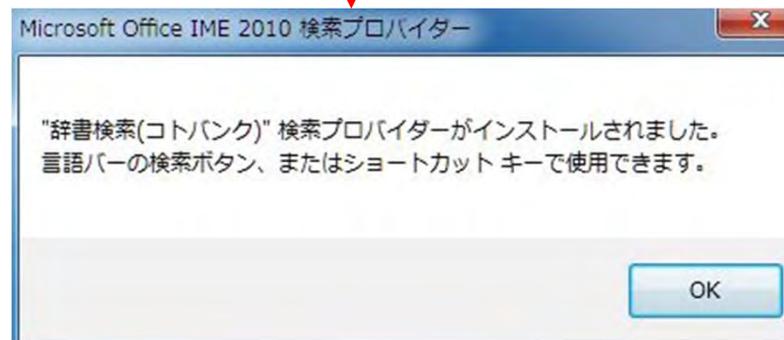
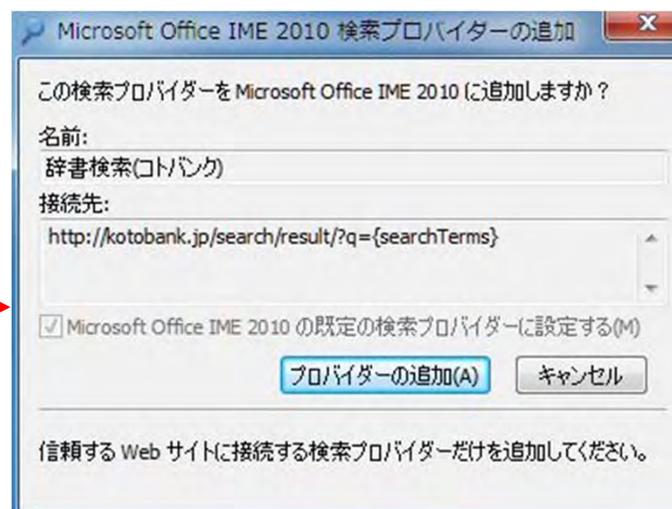
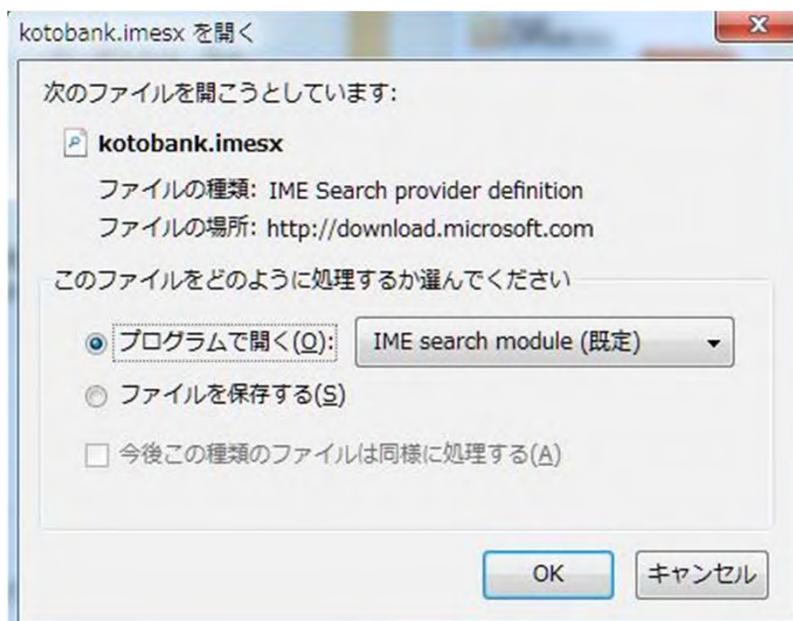
 **TechNet フォーラム: 検索機能**
IME フォーラムでは、他のユーザーの方が作成された検索プロバイダー定義ファイルが紹介されています。
また、あなたが作成した検索プロバイダー定義ファイルを他のユーザーに紹介することもできます。

検索機能：検索プロバイダーの追加



詳細は、<http://office2010.microsoft.com/ja-jp/products/HA101818297.aspx>

検索プロバイダーを追加する



検索機能を使うには(既定のプロバイダー)

- ① 「ぷろばいだー」と入力し、変換キーを押す
- ② 「プロバイダー」と表示される
- ③ 確定せず(Enter キーを押さず)に、**Ctrl + F8** を押す
- ④ Web ブラウザーが開き、既定の検索プロバイダーで「プロバイダー」という語が検索される

検索機能を使うには(プロバイダーを選択)

- ① 「ぷろばいだー」と入力し、変換キーを押す
- ② 「プロバイダー」と表示される
- ③ 確定せず(Enter キーを押さず)に、**Ctrl + F9** を押す
- ④ 検索プロバイダーを選択するメニューが表示
- ⑤ ↑↓キーで、検索プロバイダーを選択し、Enterキー
- ⑥ Web ブラウザーが開き、指定した検索プロバイダーで「プロバイダー」という語が検索される